

2019年3月14日
株式会社メルカリ
日本郵便株式会社

メルカリ梱包コーナー「つつメルすぽっと」の実証実験開始

株式会社メルカリ（東京都港区、代表取締役 山田進太郎／以下、メルカリ）及び日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山邦男／以下、日本郵便）は連携して、2019年3月14日（木）から、郵便局内に無償で利用できる梱包資材を備えた梱包場所を設け、フリマアプリ「メルカリ」で売れた商品^(※1)をそのまま郵便局に持っていきだけで発送可能な梱包コーナー「つつメルすぽっと」の実証実験を首都圏5カ所の郵便局（立川郵便局、光が丘郵便局、八千代郵便局、国立郵便局及び美浜郵便局）で開始します。

1 背景

メルカリと日本郵便は、2017年6月からフリマアプリ「メルカリ」の配送サービス「ゆうゆうメルカリ便」の提供を開始しました。

お客さまが発送時に二次元コードを使用することにより、伝票を記入する必要がなくなり、発送にかかる手間を大幅に解消できることに加え、出品者・購入者の双方が住所・氏名などを開示せず取引ができる匿名配送や、全国約20,100カ所の郵便局及び約13,900店舗のローソンからの発送にも対応するなど、安全で利便性の高い配送サービスとして、大変好評をいただいています。

一方、メルカリ内でのアンケート調査^(※2)においては、出品未経験のお客さまが「出品しない理由」について、「梱包・発送作業が大変そうだから」が最も多いことが分かり、また、その背景としては、「（発送方法・梱包資材入手・梱包・送料の全ての軸で）どうしたらいいかわからない」との回答が多かったことから、お客さまが悩むことなく、簡単に発送できるようなサービスに対するご要望があることが分かりました。

そのような背景から、今回新たに、梱包準備をしなくても発送可能なメルカリ梱包コーナー「つつメルすぽっと」を首都圏5カ所の郵便局で提供し、梱包・発送をサポートすることで、お客さまに「ゆうゆうメルカリ便」をより便利にご利用いただけるようにします。

メルカリで売れたら、郵便局でもつつめます



2 出品者による「つつメルすぽっと」のご利用方法

- (1) 出品する際の配送方法に「ゆうゆうメルカリ便」を選択します。
- (2) 取引成立後、「つつメルすぽっと」が設置されている首都圏5カ所の郵便局に、売れた商品を梱包せずに持ち込みます。
- (3) 郵便局に設置された「つつメルすぽっと」で、適切なサイズの梱包資材（「ゆうパケット」用）^(※3)を選びます。
- (4) 「つつメルすぽっと」で、商品の梱包をします。
- (5) 梱包した商品に「ゆうプリタッチ」で出力した伝票を貼り、発送します。

3 本実証実験の開始日

2019年3月14日（木）

※各郵便局の梱包資材がなくなり次第終了します。

4 今後について

今後、本実証実験の結果を踏まえ、展開地域の拡大を検討してまいります。

5 「ゆうゆうメルカリ便」とは

「ゆうゆうメルカリ便」は、メルカリと日本郵便のシステム連携により、メルカリで取引した商品を配送するサービスです。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.mercari.com/jp/yuyu-mercari/>

以上

【注釈】

- (※1) 出品する際の配送方法に「ゆうゆうメルカリ便」を選択した商品のみが対象になります
- (※2) フリマアプリ「メルカリ」内の出品未経験のお客さま向けアンケート調査（出品未経験者600人対象）
- (※3) 「ゆうパケット」サイズの梱包資材は無償でご利用いただけます。
「ゆうパック」サイズの梱包資材はご自身でご準備いただくか、または郵便局でご購入いただけます。

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

平日 8:00～21:00

土・日・休日 9:00～21:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。